



令和8年度 5月号

蕨市中央6-8-25

TEL 442-2672

学級数	13
児童数	364名

気持ちのよい挨拶を

校長 板橋 利行

朝晩の寒暖差はありますが、過ごしやすい気温の日が増えてきました。ふと並木のけやきを見ると、少し前まで見通しがよかったのに、いつの間にか若葉が茂ってきていて、その速さに驚かされます。

4月24日に開催した「1年生を迎える会」。児童会役員の進行で各学年が学校生活について紹介したり、メッセージやダンスなどを発表したりして、温かい雰囲気の中で、1年生の笑顔がたくさん見られました。各学年とも、子供たちの表情から、今後の成長が一層楽しみになりました。

自転車のヘルメット着用

今週28日に警察の協力を得て、1年生の交通安全教室と4年生の自転車講習会が開催されました。それぞれに真剣に取り組んでいて、改めて交通规则について学ぶことができました。

今年4月からは、自転車の青切符が導入され、その関連ニュースが流れてきます。道交法では16歳以上が対象ですが、子供たちも指導や警告の対象にはなりません。先日、本校児童が、公園内で自転車に接触する事故がありました。幸いけがの程度が軽かったものの、大変危険なことであり、すぐに学校でも指導しました。子供も正しいルールを知り、遵守していくことが大切ですので、機会あるごとに指導をしていきますが、ご家庭でもご指導ください。

また、先月24日を期限として、自転車のヘルメット着用等について、Googleフォームでの回答にご協力いただきましてありがとうございました。307名分の回答をいただくことができ、このうち、ヘルメットを着用しているのは95.4%でした。ご回答いただいた方のデータですので、未回答の方がいることを考えるともう少し下がるのではないかと思います。しかし、ヘルメットの着用で命を守る確率

が上がるのは確かなので、ご家庭でも正しい着用についてご指導ください。

挨拶の大切さ

今月の学校朝会で話したのは、「挨拶の大切さ」です。大切な理由は3つあり、①人としての一つの基本であるということ、②あいさつは、する方もされる方も気持ちがよいということ、③人と人との関係がよくなる、ということをお話しました。

普段、私が朝の教室に行って「おはようございます」と挨拶をすると、子供たちは元気に返してくれますし、廊下であった時も、先に挨拶をしてくれるので、とても素晴らしいと思っています。

しかし、朝の校門の所では、去年よりも挨拶の声が少ないとか、自分から進んで言える子が減ったかな、と最近では思っていたので、子供たちには、「いつでも、どこでも、場に応じた『気持ちのよい』あいさつができる」ようになろうと呼びかけました。この「気持ちよく」というのがとても大事で、声が大き過ぎても、小さくてもよい気持ちとは言えないので、「明るく、さわやかな挨拶」ができることを期待していると話しました。

また、子供たちには、学校ではもちろんのこと、家庭でも、通学路でも、近所の方などにも進んで気持ちのよい挨拶をしようと伝えましたので、ご家庭でもご協力ください。

結びになりますが、先月は、年度当初懇談会にお越しいただきましてありがとうございました。GWは、緊張しながら過ごした4月の疲れが出るころです。家族でゆっくりと過ごす時間をつくっていただき、子供の言葉を引き出しながら楽しい気持ちを共有し、たくさんお話ししてほしいと思います。